

函館どつく株式会社

旅客船兼自動車航送船 “はやぶさⅡ”

[概要]

本船は、当社が開発した3千トン級カーフェリーである。本船の特長は次の通り。

1. トラック、トレーラー、自家用車等の自動車および旅客を運ぶ旅客船兼自動車航送船である。
2. 船尾ウェッジと船首バルブを装備した高い推進性能と省燃費性能を追求した船型としている。
3. 船首尾にはバウスラスト・スタンスラストを装備しており、入出港時の離着岸作業を容易にしている。
4. 中央にはフィンスタビライザーを装備しており、悪天候時の船体横揺れの抑制を可能としている。
5. 主機、プロペラ、舵を2つ装備した2機2軸船である。可変ピッチプロペラを採用し、どのような条件でも主機の能力を最大限引き出した運用を可能としている。舵は小回りの利くフラップラダーを採用している。
6. 車両甲板の後部にはスタンランプ、前部にはバウバイザー・バウランプ・バウドアを装備しており、効率的な車両荷役を可能としている。
7. 車両甲板の中央にはバリアフリー設備として、客室に上がるためのエレベーターが設置されている。
8. 客室は2～4名向け個室であるステートルームや、リクライニングシートが設置された2等椅子席、男女別カーペット敷の2等室、バリアフリー椅子席が備えられている。
9. トラックドライバーが休息可能なベッドをカプセルホテルの様に配置したドライバー室が備えられている。
10. 自動販売機や軽食コーナー、男女別のシャワールームが備えられている。



本船写真

[主要目]

船主：独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構（JRIT）殿 および 青函フェリー株式会社殿

船級：国土交通省（JG）

船籍港：函館

全長：115.35 m

型幅：19.00 m

満載喫水(型)：4.80 m

総トン数：2,999

載貨重量：3,359 t

主機関：DAIHATSU 6DKM-36e(L) x 2

最大搭載人員：324 人（旅客300人＋乗組員24人）

竣工：2023年3月31日

本船については本誌100頁『函館造船所23年ぶりのフェリー建造』に掲載しております。